

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 市 長	平成 24年 7月 25日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区上鳥羽蕨田町1番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） メテック北村株式会社 代表取締役社長 北村 隆幸

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	メテック北村株式会社 本社工場・北海工場
導入年月日	2002年 5月 24日
認証番号	JQA-EM2396
基本方針	金属表面処理加工の業務を通じ環境保全による、地域社会貢献を推進する為に主な活動を行う。 1. 事業活動が環境に与える影響を継続的に改善し、汚染の予防と環境負荷への低減に努める。 2. 自主基準を設定し、環境保全活動に取り組む。 3. 環境内部監査を実施し、継続的な改善を推進する。 4. 環境に影響を与える可能性のある項目に関し、環境負荷を可能な限り削減する。 5. 環境教育を全ての社員及び構成員に実施する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1. 化学物質の使用量の維持管理 2. 化学物質の代替物質への転換 3. 資源の有効利用（効率化）及び廃棄物の削減 ○電力使用量の削減：'11年度比10%削減（原単位） ○産業廃棄物の削減：'10年度排出量の5%削減
目標を達成するための取組の内容	○エネルギー使用量の削減：（1）室内温度管理（表示）・照明の適正化と高効率化への転換（2）空調設備を電気ヒューポンからガスヒューポンに更新（3）送水ポンプのインバーター制御 ○産業廃棄物の削減：（1）不良品の削減（2）分別による廃プラの有価引取（3）分別の徹底
目標を達成するための取組の進捗状況	○エネルギー使用量の削減：（1）室内温度管理（表示）・工場棟などにLEDランプを128本設置（2）検附中（3）送水ポンプのインバーター制御設置済み ○産業廃棄物の削減：（1）不良品の削減は実施中（2）分別による廃プラの有価引取は実施中（3）分別の徹底実施中
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	ほぼ、計画通り目標を達成できました。スクラップ低減に関しては、7職場中2職場の達成であり、次年度では目標の見直しを行う予定です。
事業活動に係る法令の遵守の状況	自主基準値を設定し、定期的に確認を行っています。また、「環境関連法規制等確認表」を作成し順守評価を実施しています。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	マネジメントシステムの見直しについては、1回/年実施しており、環境目的及び目標の取組項目をほぼ達成していることが確認できました。システムの運用状況も問題なく維持され、来年度も現状のシステムで運用を行うことで決定しました。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。